

# 来年で閉山70年、浦幌炭鉱の資料集めています



## 博物館の窓

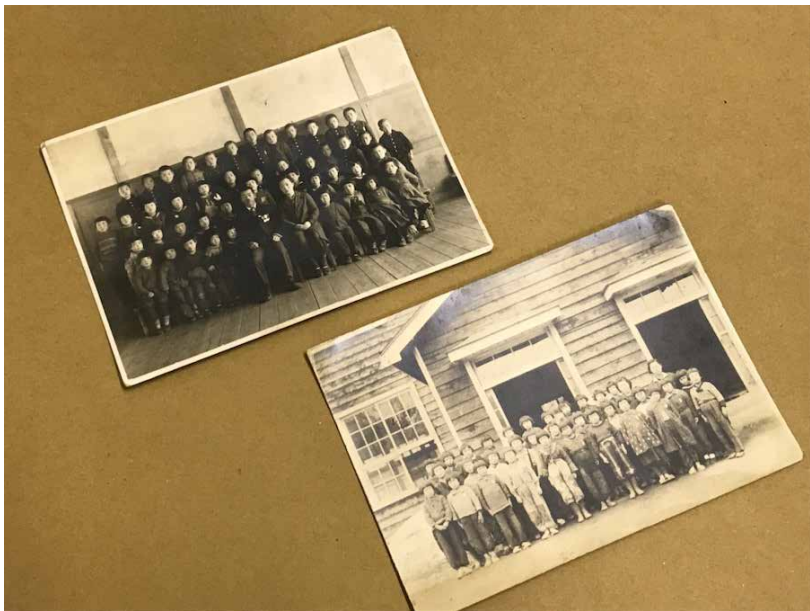
第99回

学芸員  
持田 誠

清水町にお住まいの平野真実氏から、2枚の写真を寄藏いただきました。いずれも、かつて炭山地区（旧浦幌炭鉱）に存在した、「浦幌炭砒国民学校」の集合写真で、いずれも第二次世界大戦中の貴重な写真です。

### 閉山から七十年、資料収集も最後の時代

大正時代に操業を開始した旧浦幌炭鉱は、一九五四（昭和29年）に閉山となりました。来年で閉山七十周年。関係者も減少するなか、博物館では炭山での暮らしの記録収集に力を入れています。



寄藏いただいた旧浦幌炭砒国民学校の集合写真。右下の写真は1945（昭和20）年の写真とされるが、1946（昭和21）年の可能性があり、現在、博物館で精査を行なっている。  
（平野真実氏寄贈資料・浦幌町立博物館所蔵）